農業遺産オフィシャルサポーター

第4回 農業遺産地域と企業の交流イベント

in 徳島県 にし阿波

オンライン参加可能

農業遺産地域と企業との交流を通して、
双方の連携の在り方を考えます

日　時　11月24日（火）
14:00 ～ 18:30

会　場　三好市地域みらい創発センター（ミライケ）
「オープンスペース北」
徳島県三好市池田町マチ 2183 番地 1F

参加費　無料　　定　員　50名

申込みはこちらから
https://qa.nta.co.jp/Q/ja/340B00000/MAFFsympo/

Program

開会挨拶
開催地挨拶

農業遺産の魅力と農業遺産オフィシャルサポーター制度
農林水産省　農村振興局　鳥獣対策・農村環境課　農村環境対策室

農業遺産の保全活動への企業支援について
前 国連食糧農業機関　世界農業遺産コーディネーター　遠藤芳英氏

農業遺産地域による発表
～にし阿波の傾斜地農耕システムと地域の取組について～
徳島剣山世界農業遺産推進協議会

～教育旅行商品「そらの郷山里物語」～
一般社団法人そらの郷

「自然共生サイトと GIAHS：民間連携の可能性」
東京大学 大学院農学生命科学研究科　教授　香坂玲氏

にし阿波地域での地域支援型農業（CSA）の導入可能性
徳島大学 大学院社会産業理工学科研究部　教授　内藤直樹氏

パネルディスカッション
～ 地域と企業の連携、次世代への理解促進を考える ～



ファシリテーター：
内藤直樹氏（徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授）

パネリスト：
1. 青木茂樹氏（サステナブル・ブランド国際会議 アカデミックプロデューサー）
2. 小谷あゆみ氏（農ジャーナリスト）
3. 田口真示氏（田口農園 代表）
4. 千歳敬雄氏（全日本空輸株式会社 CX 推進室付シニアディレクター）

パネルディスカッション後には、地域との交流会を予定しています。

「傾斜地集落の景観と文化に触れる」エクスカーション



2026 年 11 月 25 日（水）
7 時 30 分～14 時頃（集合：JR 阿波池田駅）

※参加費無料　※昼食は祖谷弁当を試食いただきます

- 大歩危経由で西祖谷山村・かずら橋へ
- 東祖谷山村 / 落合集落（祖谷の山里）を見学
- 東祖谷山村 / 久保集落（傾斜地農耕体験）

問合せ先
〈事務局〉株式会社プランドゥ・ジャパン
〒 105-0012 東京都港区芝大門 2-3-6 大門アーバニスト 401
TEL：03-5470-4401 / E-mail: nogyoisan@nta.co.jp 〈担当：高宮〉

〈農業遺産や農業遺産オフィシャルサポーター制度について〉
農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課農村環境対策室 農業遺産班
TEL（代表）：03-3502-8111（内線 5621）

農業遺産オフィシャルサポーター制度
特設 WEB ページはこちら！

この事業は農林水産省の令和 8 年度「農山漁村振興交付金」を活用し（株）プランドゥ・ジャパンが実施しています